

# 補助事業計画書・成果報告書－1

計画 平成27年 4月 1日 策定

平成 年 月 日 修正

成果報告 令和元年 5月31日 報告

担当課

社会福祉課

補助金等の名称	佐倉市遺族会補助金
---------	-----------

予算科目	一般会計 款 3 項 1 目 1
予算事業名	遺族援護支援事業
実施計画の位置づけ	通常事業

補助金分類	Ⅲ：普及、啓発等市が政策的に推進する個別の制度に関する財政支援	
国県補助の状況	国付・県付・国直接・県直接・ <u>国県補助なし</u>	千円
交付先	佐倉市遺族会	
支出根拠規定	佐倉市遺族会補助金交付要綱	

補助の目的	戦没者遺族の相互扶助及び慰安救済を図り、恒久平和に寄与する活動を行っている佐倉市遺族会を支援し、戦没者遺族の福祉増進、平和施策の推進を図る。
補助の効果	戦没者遺族の各種追悼式への参列や忠霊塔の管理を通じて、戦没者の追悼、遺族の福祉増進、さらには平和の尊さを広めていくことにつながる。
補助対象事業の具体的内容	戦没者追悼事業(全国、県、市追悼式など平和祈念事業への参加) 忠霊塔管理(年6回清掃点検) 遺族援護事務(遺族援護に関する事業の周知等)
対象経費及び補助率	補助対象経費：需用費、事業費、旅費、通信費、備品費、活動費、代参費 補助率：補助対象経費の2分の1以内で予算で定める額を限度とする。
補助金額の根拠	補助対象事業の実施に要する経費×補助率1/2
備考	1/2を超えて補助、設立5年を超えて運営費補助する理由  その他
補助期間	平成27年 4月 1日～令和2年 3月31日

## 補助事業計画書・成果報告書－2

		担当課	社会福祉課	
補助金等の名称		佐倉市遺族会補助金		
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	270	忠霊塔管理(年6回清掃点検)、国や県の平和祈念事業への参加(のべ50人)	270	忠霊塔管理(年6回清掃点検)、国や県の平和祈念事業への参加(43人)
	成果達成状況の分析と今後の方策			
平和記念事業への参加については目標達成でございました。遺族会会員の高齢化も影響していると思われま。参加者の増員について努めていただくよう役員会にて依頼します。				
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	270	忠霊塔管理(年6回清掃点検)、国や県の平和祈念事業への参加(のべ50人)	270	忠霊塔管理(年6回清掃点検)、国や県の平和祈念事業への参加(42人)
	成果達成状況の分析と今後の方策			
平和記念事業への参加については目標達成でございました。遺族会会員の高齢化も影響していると思われま。参加者の増員について努めていただくよう役員会にて依頼します。				
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	270	忠霊塔管理(年6回清掃点検)、国や県の平和祈念事業への参加(のべ50人)	270	忠霊塔管理(年6回清掃点検)、国や県の平和祈念事業への参加(38人)
	成果達成状況の分析と今後の方策			
平和記念事業への参加については目標達成でございました。遺族会会員の高齢化も影響していると思われま。参加者の増員について努めていただくよう役員会にて依頼します。				
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	270	忠霊塔管理(年6回清掃点検)、国や県の平和祈念事業への参加(のべ50人)	270	忠霊塔管理(年6回清掃点検)、国や県等の平和祈念事業への参加(47人)
	成果達成状況の分析と今後の方策			
平和記念事業への参加については目標に達しておりません。遺族会会員の減少・高齢化が影響していると思われま。遺族会活動への理解・アピールを図り、活動の活発化に努めていただくよう役員会にて依頼します。				
令和元年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	270	忠霊塔管理(年6回清掃点検)、国や県の平和祈念事業への参加(のべ50人)		
	成果達成状況の分析と今後の方策			
成果達成状況の分析と今後の方策				
計画期間終了後の最終的な目標値	忠霊塔管理(5年間で清掃点検30回)、国や県の平和祈念事業への参加(5年間でのべ250人)			
計画期間終了後の最終的な成果値				